

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年10月 1日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年10月 1日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	ほう酸水注入系ほう酸水タンク内攪拌空気配管において、配管詰まり(空気が流れず)が認められたが、当該注入系は現在運用休止中であることから処置不要。	対象外	
2	2号機	非常用ガス処理系(B)において、「活性炭フィルタB入口湿度高」警報の発生が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
3	3号機	換気空調系中央制御室冷凍機(B)において、電流調節器の動作不良(動作せず)が認められたため、当該調節器を修理・交換。	GⅢ	
4	その他	ダスト放射線モニター系移設に伴う工事計画届出書補正書において、公開用資料の作成不備(パソコン上でマスキングを外すことが出来てしまう)が認められたため、当該資料を訂正し再提出。	GⅢ	